

玉ねぎの試験

1. 試験目的（重点開発目標）

(1) 極早生玉ねぎ品種の選定

【試験目的】 早期（端境期）に販売できる品種を選定する

【求める特性】 ①熟期、②品質、③収量性、④耐病性

2. 試験方法

(1) 極早生玉ねぎ品種の選定

ア. 処理区/対照品種・供試品種

- ・対照品種：「SN-3A」（七宝農研）
- ・供試品種：「バレットベア」（タキイ）など4品種

イ. 栽培方法

- ・播種時期 : 2/15
- ・定植時期 : 4/15
- ・収穫時期 : 8/15～
- ・施肥(N,P,K kg/10a) : N:12.0、P : 24.0、K : 5.0
- ・栽培様式 : 条間 30cm、株間 11cm、栽植密度 30,303 株/10a
- ・防除 : 場内慣行に準じる
- ・前作 : 緑肥

ウ. 調査項目

- ・倒伏日、収量（重量、規格内率）、腐敗・障害・病害発生率、品質

3. 生育概況

定植後、適度な降雨があり、活着および初期生育は順調に進んだ。その後も平年を上回る気温で推移し、生育が進んだ。6月から7月にかけての降雨により腐敗が若干発生した。また、一時的な強風により倒伏が平年より早まった。収量は平年並み～やや多。

4. 試験結果概要（対照品種「SN-3A」との比較）

(1) 極早生玉ねぎ品種の選定

ア. 「バレットベア」（タキイ）

- ・ 倒伏期は7/8で対照品種と比較すると、3日早かった。
- ・ 平均一球重がやや小さく、総収量が低く、規格内収量が低かった。

イ. 「北はやて2号」（タキイ）

- ・ 倒伏期は7/9で対照品種と比較すると、2日早かった。
- ・ 平均一球重が小さく、総収量が低く、規格内収量が低かった。

ウ. 「オホーツク 333」（七宝）

- ・ 倒伏期は7/16で対照品種と比較すると、5日遅かった。
- ・ 平均一球重、総収量、規格内収量は同程度であった。
- ・ 接種検定の結果、乾腐病罹病率は18.1%と同程度であった。
- ・ 収穫後常温で11月まで保管した結果、健全球率は63.8%と「オホーツク 222」の81.1%より低かった。

エ. 「オホーツク 222」（七宝）

- ・ 倒伏期は7/17で対照品種と比較すると、6日遅かった。
- ・ 平均一球重が小さく、総収量、規格内収量がやや低かった。
- ・ 接種検定の結果、乾腐病罹病率は12.8%と同程度であった。

5. 累年試験結果概要

表.5か年試験結果（2019～2024年,2023年を除く）

品種名	種苗会社	倒伏期	平均一球重 (g)	総収量 (kg/10a)	規格内収量 (kg/10a)	a乾腐病罹病率 (%)
バレットベア	タキイ	7月18日	183.1	4,969	3,301	25.1
北はやて2号	タキイ	7月13日	151.4	4,179	3,010	35.5
SN-3A	七宝農研	7月13日	187.7	5,263	3,814	10.5
オホーツク222	七宝	7月24日	196.6	5,652	4,674	8.7

a;浸根接種法による接種検定

以上

極早生・早生玉ねぎ 品種比較試験

No.	品種/系統名	種苗会社	倒伏期 (月.日)	根切期 (月.日)	収穫期 (月.日)	総収量 (kg/10a)	a対照 対比 (総収量)	平均 一球重 (g)	規格 内率 (%)	規格内 収量 (kg/10a)	a対照 対比 (規格内収量)	b乾腐病 罹病率 (%)	c貯蔵 健全球率 (%)	規格内収量構成(%)			
														LL	L大	L	M
1	バレットペア	タキイ	7.8	7.18	8.17	5,580	87.0	234.0	66.1	4,728	85.3	-	25.7	1.1	27.9	62.0	9.0
2	北はやて2号	タキイ	7.9	7.18	8.17	4,481	69.9	196.6	64.5	3,867	69.7	-	29.1	0.0	11.3	65.9	22.8
3	SN-3A	七宝農研	7.11	7.19	8.17	6,411	100.0	253.1	73.8	5,546	100.0	18.3	2.8	16.5	47.7	31.8	4.1
4	オホーツク333	七宝	7.16	7.25	8.15	6,447	100.6	230.4	84.3	5,851	105.5	18.1	63.8	2.2	26.0	62.8	9.0
5	オホーツク222	七宝	7.17	7.25	8.17	5,911	92.2	222.9	78.2	5,361	96.7	12.8	81.1	0.8	19.9	66.1	13.2

No.	品種/系統名	種苗会社	規格外 収量 (kg/10a)	規格外球数構成(%)									腐敗率(%)		d球品質					
				SS	S	抱き	変形	裂皮	皮 ムケ	長球	扁平 球	分球	乾腐	軟腐	色 沢	硬 さ	均 一	皮 ムケ	形状	総 合
1	バレットペア	タキイ	851	0.0	0.4	0.0	5.0	0.0	1.9	5.8	0.0	0.0	10.8	2.3	55	55	50	55	O-OA/35-45	55
2	北はやて2号	タキイ	615	1.9	1.5	1.5	3.1	0.4	0.0	2.7	1.1	0.0	15.5	2.7	55	55	48	55	OA/25-45	53
3	SN-3A	七宝農研	865	0.0	0.8	0.8	3.6	2.4	0.8	0.0	2.4	0.0	6.8	0.0	50	50	50	50	OA/25-35	50
4	オホーツク333	七宝	595	0.8	2.3	0.0	1.5	0.4	3.8	0.8	0.8	0.0	2.7	0.0	55	55	55	55	OA/30-40	55
5	オホーツク222	七宝	550	1.2	0.0	0.0	3.5	0.0	1.2	3.5	0.0	0.0	3.5	0.0	55	60	55	55	O-OA/30-40	55

a: 対照品種「SN-3A」を100とした相対値

b: 浸根接種法による接種検定

c: 収穫後常温で風乾し、11月1日に調査を行った。「オホーツク222」を対照品種とする

d: 色沢10(淡)-90(濃) 硬さ10(軟)-90(硬) 均一10(低)-90(高) 皮ムケ10(易)-90(難)
形状O(球)A(栗型)T(コマ型) 10(平)-70(長) 総合10(劣)-50(並)-90(優)



バレットペア



北はやて2号



SN-3A



オホーツク333



オホーツク222